

出張！岡本太郎美術館「学校に岡本太郎美術館がやってくる」

展示室が休業中の期間も、子どもたちに岡本太郎の作品に触れていただけるよう、美術館職員が学校のエントランスやフリースペースなどへ出向き、作品画像の展示を行います。展示では、岡本太郎の言葉や生い立ちなども紹介し、川崎市出身の人物として理解を深め、岡本太郎や美術館を身近に感じてもらえるよう工夫しています。

太郎の作品は美術や図工といった表現教育の枠を超えて、1970年の大阪万博で制作した《太陽の塔》や、原爆をテーマとした《明日の神話》、多様性を象徴する《こどもの樹》など、歴史・社会・倫理といった教科にも関連づけて深い学びにつながる内容を含んでいます。多角的な視点から授業に取り入れていただける素材として、先生方にもご活用いただければ幸いです。

展示内容については、学校のご要望を伺いながら作品画像を選定いたします。

■実施対象

川崎市内の小学校、中学校及び特別支援学校

■作品画像サイズ

A3～A2 サイズ

- *貸出教材の作品画像などを使用します。
- *作品画像と一緒に、「キャプション」「作品からの一言」「作品からのクイズ」などを掲示します。

■実施会場

各学校内エントランスやフリースペース、階段など

*多くの児童の方達が目にする場所をお願いします。



展示風景（川崎市立南原小学校）



展示風景（川崎市立西有馬小校）

■搬入設営・展示期間・搬出撤収

- (1) 搬入設営：平日 15 時以降 2 時間程度
 - ・担当先生に展示場所の案内、展示方法についての注意事項のご説明をお願いします。
 - ・展示は当館のスタッフが設営します。
 - ・作業が終了したら、担当の先生に展示をご確認いただきます。
- (2) 展示期間：2 週間～1 か月程度
 - ・展示物や掲示が落ちてしまった場合は、お手数ですが学校側で手直しをお願いします。
 - ・展示物の汚れや破損があった場合は、美術館にご連絡ください。
 - ・貸出図書を希望された場合は、図書室などで閲覧用としてご活用ください。
 - *展示物の破損などについて、学校側に負担をおかけすることはありません。
- (3) 搬出撤収：平日 14 時以降 1 時間程度
 - ・当館のスタッフが撤去いたします。
 - ・作業が終了したら、担当の先生に展示場所のご確認をお願いいたします。



貸出図書

■申込方法

- ①実施予定の2ヶ月前までに電話でご相談ください。
- ②電話で日程調整後、当館 HP より 申込用紙 をダウンロードし必要事項を記入のうえ、FAX またはメールで送付してください。申込となります。
- *学校見学の多い時期等にご希望に沿えないことがありますので、ご了承ください。

■その他

- (1) 申込用紙をもとに展示内容を準備しますので、ご希望内容を詳しくご記載ください。
- (2) 展示点数を調整するため、展示場所の寸法・掲示方法は詳細にご記載ください。
- (3) 必要に応じて事前に電話・メールにてやり取りさせていただきます。